



三條北ロータリークラブ週報

ロータリー2000:
活動は一堅実、
信望、持続

例会日
1999. 9. 10・11
累計 No 622
当年 No 9

国際ロータリー会長 カルロ・ラビツア 第2560地区ガバナー 高木貞一郎

会長/佐藤義英
幹事/長谷川恵慈
SAA/山中 正

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三條ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局/三條市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行事: 社会奉仕事業「ちぎれ雲〜いつか老人介護」上映会 於三條市中央公民館

出席: 本日の出席 52名中 46名

先々週の出席率 52名中 45名 86.54% (前年同期86.54%)

先週のメークアップ: 9月9日 ケルンラインRCへ 外山晴一さん

会長挨拶: 佐藤義英

北RC、本年度社会奉仕事業のメインイベントであります「ちぎれ雲〜いつか老人介護」の上映会が10日、11日の2日間中央公民館で7回に分けて上映したわけですが、私も2日間7回所々を見ましてもようやく1本を見る事が出来ました。色々な高齢者に対する場面があったのですがやはり私は集会所でのホーム建設に対する地元民とのやりとりの場面がクライマックスではなかったかと思っています。南美江扮するお婆さんが「私達老人はどうしてじゃま者扱いされなければならないんでしょうか?」それと主演の細川直美扮するセリフの「私達の未来だからです!!」本当に私達もそう感じたのではないのでしょうか。おじいさん(内藤武敏)が主人公に聞かせる「魚を釣るには魚になれ」という事、エンディングで主人公が川に落ちて私は本当に魚になれた。イコール、高齢者の身になれたのだと自分なりに解釈しました。(梨本さんの受売あり)それと見終ったあと二中の生徒会長が私達の所にわざわざ礼に来られて感想をのべてくれました。私達も本当に感激しました。これによって若者たちの21世紀はまだまだ捨てたもんじゃないとつくづく思った次第です。2回目の三中の女子の生徒会長も礼を言いに来てくれました。この上映会をやって本当に良かったと思います。この事業に参加してもらいました会員の皆様に本年度の会長としてあらためて感謝申し上げ、一般として御来場いただいた皆様に心より御礼申し上げたいと思います。

社会奉仕事業: 映画「ちぎれ雲〜いつか老人介護」上映会を終って

社会奉仕委員長 梨本清一

2日間に亘る、7回の上映会が無事終了いたしました。口やかましい老人(委員長)を皆様方のお力で暖かく介護して頂き、お支え頂きましたことに厚く御礼申し上げます。

延べ約2,000人の観客がどのような感想を抱いてお帰りになったかはわかりませんが、中学生には中学生なりに、ご老人にはご老人なりに、或は現実にご苦労されているご家庭は、ご自分のご苦労と照らし合わせながら、また今まで自分には全く関係ないこと、と考えていた人にもそれぞれに何らかの問題提起をさせて頂いたことだけは確かだと思います。それは、高齢化社会の到来という国家的課題が、われわれ一人ひとりの最も身近な、しかも避けて通ることの出来ない現実であるということ、あの映画は教えてくれたからです。

さて、反省点がひとつあります。それはこの事業に取り組む前に、例会を一日使って全員で老人介護というテーマを研究し、こねくりまわした上でこの事業に取り組んでいたら全員もっと熱が入ったものになったのかなあと、気づきました。しかしこれからでも遅くないので、もしも今回の事業を記念して福祉の関心に寄付をする様な方向にでもなれば、三条市の福祉の実体をよく勉強し皆様に情報を提供したりご意見を頂いたりしながら、より有効なお金の使い方を研究してみたいと思います。

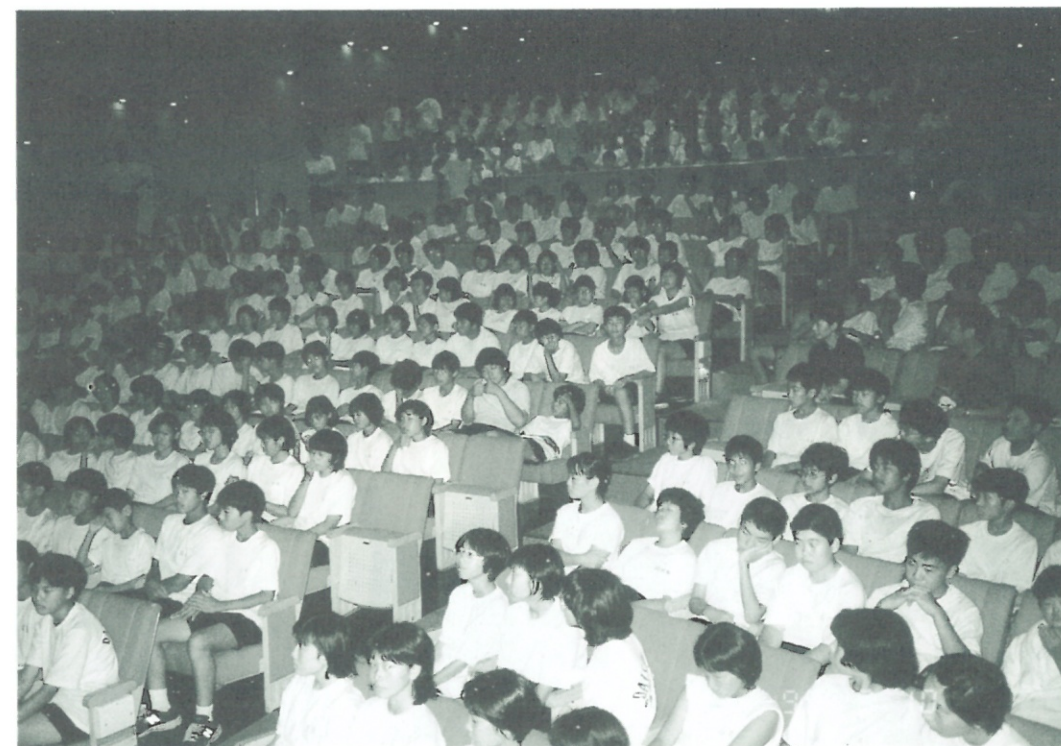
ロータリーを通じて奉仕活動が出来ますことに心より感謝したい。
皆様ありがとうございました。

ニコニコボックス： 9日現在累計 198,000円

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |



9月14日例会： 青少年奉仕月間 卓話 三条市立第二中学校 吉川校長

9月21日例会： I・M報告会

9月27日例会(月)： ガバナー公式訪問・3RC合同歓迎会

15:30点鐘 於ハミングプラザVIP

9月28日例会： 27日に例会日変更

10月5日例会： ライラ研修報告

10月12日例会： 職業奉仕月間(職場例会) 三条東病院